

# JCCA

Kyushu Branch, Japan Civil Engineering Consultants Association

九州支部  
支部だより

Vol. 42 2019.2

01 支部長のご挨拶	1
02 支部役員名簿	2
03 部会の活動	3
総務・企画部会、特別部会	3
対外活動部会	11
技術部会	14
夢アイデア部会、共助研	29
04 平成30年度会員名簿	36





あけましておめでとうございます。

日頃より、一般社団法人建設コンサルタンツ協会並びに同九州支部の活動に格別のご理解、ご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

当九州支部は、九州・沖縄の8県全てに会員を有し、その総数は153社（平成31年1月現在）を数えて、支部創設51年目を迎えるまでに継続、成長してまいりました。これもひとえに、関係する皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

この組織力を背景に、会員相互並びに関係諸機関や地域の皆様と連携しながら、各社の得意分野を中心にして、九州・沖縄地域で暮らす14百万人を超える人々の安全・安心の確保と、その基盤である道路、鉄道、空港、港湾、河川、ダム、上下水道などの社会資本整備における企画、調査、設計、施工監理等の業務に事業者の技術的パートナ

ーとして活動しています。

ここ九州・沖縄では、2016年の熊本地震の復興途上にある中で、2017年7月の九州北部豪雨災害、同9月の台風18号災害等により、またまた多くの人的被害が発生し、公共土木施設にも甚大な損失が生じました。更に、昨年の西日本豪雨災害でも九州北部を中心に土砂災害等に見舞われました。これらの「忘れる間もなく起こってくる災害」の影響により、未だ避難生活を余儀なくされておられる被災者の方々も多く、喪失・被災したインフラの復興、地域の再生に向けて会員各社はもとより、支部としても積極的な対応を継続しているところです。最前線で活動する会員各社への後方支援、個社の枠を超えた連携強化を行い、業界全体の取組みとして成果を上げていくことが、従来に増して強く求められている時だと認識して、支部一丸となって日々活動しています。

また、支部活動は復旧・復興支援以外にも、ホームページに掲載しているとおり多岐にわたっています。大規模災害発生時に備えた災害協定締結等の危機管理事前活動はもとより、会員会社の技術水準や経営水準の向上を目指した研修等の諸施策をはじめ、支部の独自活動である「夢アイデア事業」を通じて、地域の皆様とともにそこに暮らす人々の笑顔あふれる地域社会の育成支援活動を行うなど、ハード・ソフト両面で広い意味の社会的共通資本の形成に努めています。更に本年4月に施行される70年ぶりの大改革である改正労働基準法に併せた働き方改革の推進にも、全力をあげて取り組んでいるところです。

我が国の現状は、人口減少、少子高齢化、インフラの老朽化、多発する大規模災害、地政学上のリスクの増大等、取り巻く環境が近年大きく変化し、今までに経験したことのない領域に向かって急速に進んでいます。我々建設コンサルタントは、過去と現在の客観的事実に基づいて、明日へ続く社会を構築する技術・技法の供給源として日々研鑽に努め、発注者としての行政機関や地域の皆様の頼れるパートナーとして、国民に常に必要とされる公器となるべく活動することをその使命としています。

引き続きまして、支部・会員各社に対するご理解と一層のご支援をお願いするとともに、お気づきの点に関しましてのご要望やご意見を賜れば幸甚でございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成31年1月  
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部  
支部長

福島 宏浩

支部役職	氏名	会社名	役職
支部長	福島 宏治	(株)福山コンサルト	代表取締役社長
副支部長(理事)	秋葉 努	(株)建設技術研究所 九州支社	常務執行役員支社長
副支部長(理事)	柴田 貴徳	(株)福山コンサルト	顧問
理事	山田 益司	(株)オビット	代表取締役
理事	藪内 一彦	(株)利エタルコンサルツ 九州支店	執行役員支店長
理事	田上 裕	基礎地盤コンサルツ(株) 九州支社	取締役顧問
理事	田中 清	第一復建(株)	代表取締役社長
理事	山口 貴康	玉野総合コンサルト(株) 福岡支店	支店長
理事	中島 城二	(株)長大 福岡支社	執行役員西日本統括部長兼福岡支社長
理事	中川 裕	西日本技術開発(株)	執行役員河川部長
理事	渡邊 俊光	日本工営(株) 福岡支店	支店長
理事	三重野秀信	復建調査設計(株) 九州支社	執行役員支社長
理事	上杉 泰右	八千代エンジニアリング(株) 九州支店	常務取締役支店長
理事(福岡)	中野 安久	西鉄シー・イー・コンサルト(株)	取締役企画開発部長
理事(佐賀)	合志 勉	九州技術開発(株)	取締役
理事(大分)	柿原 俊二	日進コンサルト(株)	常務取締役
理事(熊本)	椎葉 晃吉	(株)水野建設コンサルト	常務取締役
理事(宮崎)	野尻 周男	(株)晃和コンサルト	代表取締役
理事(鹿児島)	山内 康功	(株)大進	代表取締役
監事	藤田 茂久	東亜建設技術(株)	代表取締役
監事	細野 典明	いであ(株) 九州支店	執行役員副支店長

(平成 31 年 2 月 1 日現在)

## 【総務・企画部会、特別部会】

## 1. 平成30年度 若手技術者交流会（企画委員会）

建設コンサルタント業界を背負っていく若手社員の人的ネットワークの拡充やコンサルタントとしての自覚・意識を高めるため、平成22年度から若手技術者交流会（若手技術者発表会および懇親会）を開催し、会社の壁を越えた技術者と交流を深めた。

イベント名	平成30年度 若手技術者交流会
開催日	平成30年8月24日（金）13:00～17:40
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡本会場 八重洲博多ビル 11階ホールA（福岡市博多区博多駅東2丁目18-30）</li> <li>■サテライト会場 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島5-7-23）</li> <li>長崎 扇精光コンサルタンツ(株) 会議室（長崎市田中町585-4）</li> <li>大分 日進コンサルタント(株) 会議室（中津市大字万田602-2）</li> <li>熊本 (株)水野建設コンサルタント会議室（熊本市東区小峯2-6-26）</li> <li>宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方3009-1）</li> <li>鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町16-20）</li> </ul> </li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡本会場 121名（29社） 内インターンシップ33名</li> <li>■サテライト会場50名 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀会場 3名（1社）</li> <li>長崎会場 12名（2社）</li> <li>大分会場 21名（2社）</li> <li>熊本会場 8名（2社）</li> <li>宮崎会場 4名（3社）</li> <li>鹿児島会場 2名（2社）</li> </ul> </li> </ul>
内容	<p>建設コンサルタント業界を背負っていく若手技術者の人的ネットワークの拡充やコンサルタントとしての自覚・意識を高めるために、20代・30代の若手技術者を対象に開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■「①これまでに経験した業務、②技術者像（将来像・夢）、③建設コンサルタントの在り方」をテーマに13名の応募者による発表を行い、部会長・副部会長・および企画委員長・企画副委員長、若手技術者委員長、若手技術者副委員(3名)計8名の審査により「最優秀賞」1編、「優秀賞」2編の各賞が選ばれた。</li> <li>■講演 九州支部の活動紹介 -若手技術者委員会の活動紹介-</li> </ul>

## 【若手交流会発表】

賞	タイトル	発表者
最優秀賞	IoT・ICT 技術を活用した盛土構造物の湿潤状態把握に関する検討	西日本技術開発(株) 福岡 尚樹
優秀賞	マスタープランからまちづくりの実現まで ～まちづくり関連業務を通じて若手技術者として思うこと～	玉野総合コンサルタント 福岡支店 堤 舞香
	岩盤を対象とした杭の載荷試験	基礎地盤コンサルタンツ 九州支社 遠藤 正悟



横断施設の配置評価	パシフィックコンサルタンツ 九州支社 大串 祐介
厳しい塩害環境下における 耐久性・維持管理性に配慮した橋梁計画	長大 福岡支社 關 翔太
桁高制限を受ける河川橋の架替設計	中央コンサルタンツ 福岡支店 守口 祥平
河川堤防の浸透に対する安全性照査の見直し	九州建設コンサルタント 成松 将吾
EV 車両の普及状況と充電スペース利用実態から見た 適切な駐車サービスのあり方に関する一考察	福山コンサルタンツ 竹之山 萌
ダム維持管理のための CIM システムの構築	日本工営 福岡支店 森田 淳史
道路トンネル点検調査業務における取り組みについて	サトーコンサルタンツ 九州支社 津田 和弘
土砂災害現場における地質調査解析および安全管理	建設技術研究所 九州支社 浅野 慶治
溶岩台地の水文特性について	グレイコンサルタンツ 九州支社 山本 秀忠
県の洪水浸水想定区域図作成検討業務における条件設定について	東京建設コンサルタンツ 九州支社 立道 大伸



▲平成 30 年度 若手技術者交流会の様子



▲サテライト佐賀会場の様子

▲サテライト長崎会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子

▲サテライト大分会場の様子



▲サテライト宮崎会場の様子



▲サテライト鹿児島会場の様子

## 2. 第2回 女性技術者交流会（女性技術者委員会）

イベント名	第2回 女性技術者交流会
開催日	平成30年9月21日（金）14:00～17:30
場所	ホテルレオパレス博多3階イベントホール（福岡市博多区博多駅東2-5-33）
参加者	56名（26社）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 私らしい働き方をするために</li> <li>■ ライトニングトーク「わたしの働き方」</li> <li>■ 参加者全員による意見交換</li> </ul>

## 3. 建設関連業五団体主催「コンプライアンスに関する会員研修会」（独禁法に関する特別委員会）

現在の社会情勢を踏まえて、改めてコンプライアンス遵守の重要性について、その役割を認識し法への理解を深めるための研修会を建設関連業五団体共催で開催した。

イベント名	建設関連業五団体主催「コンプライアンスに関する会員研修会」
開催日	平成30年10月17日（水）13:00～17:00
場所	（財）福岡県中小企業振興センター「大ホール」(福岡市博多区吉塚本町9-15)
参加者	264名（うち建コン会員107名/61社）
主催団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部</li> <li>（一社）福岡県測量設計コンサルタンツ協会</li> <li>（一社）福岡県地質調査業協会</li> <li>（一社）日本補償コンサルタント協会九州支部</li> <li>（一社）全国上下水道コンサルタント協会九州支部</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「消費税の軽減税率制度について」</li> </ul> <p>福岡国税局課税第二部消費税課軽減税率制度係 永渕 哲也 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「独占禁止法をめぐる最近の状況とその対応」・・・（課徴金減免制度を中心として）</li> </ul> <p>弁護士 岩下 圭一先生(小林・藤堂法律特許事務所)</p>





▲コンプライアンスに関する会員研修会の様子

#### 4. 第36回ソフトボール大会を開催（総務委員会）

イベント名	第36回ソフトボール大会
開催日	平成30年11月2日（金）
場所	雁ノ巣レクリエーションセンター（福岡市東区奈多1302-53）
参加者	21チーム
内容	優勝：西日本技術開発(株) 準優勝：(株)三洋コンサルタント



▲ソフトボール大会の様子

▲準優勝の(株)三洋コンサルタント



▲優勝の西日本技術開発(株)

## 5. 建設関連五団体共催 平成31年新年賀詞交歓会

建設関連五団体共催で九州地方整備局及び福岡県その他の官公署からの来賓、並びに五団体会員の出席のもと開催した。

イベント名	建設関連五団体共催 平成31年新年賀詞交歓会
開催日	平成31年1月10日(木) 18:00~19:30
場所	A N Aクラウンプラザホテル クラウングランドボールルーム(福岡市博多区博多駅前3-3-3)
参加者	306名 (来賓 54名、五団体会員 252名)
主催	(一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部 (一社) 福岡県測量設計コンサルタンツ協会 (一社) 福岡県地質調査業協会 (一社) 日本補償コンサルタント協会九州支部 (一社) 全国上下水道コンサルタント協会九州支部



▲平成31年 新年賀詞交歓会の様子

## 6. 酒井顧問講演会(総務委員会)

当協会・酒井顧問に「建設コンサルタントを巡る最近の動向」について講演いただいた。

イベント名	酒井顧問講演会
開催日	平成31年1月18日(木) 16:30~17:30
場所	八仙閣 本店(博多区博多駅東2-7-27)
参加者	66人
内容	最近の建設コンサルタントを巡る状況等について (一社) 建設コンサルタンツ協会 顧問 酒井 利夫 氏

## 7. 第2回委員長交流会(企画委員会)

イベント名	第2回 委員長交流会
開催日	平成31年1月31日(木) 15:00~17:00
場所	A.R.K(アーク)ビル2階B会議室(福岡市博多区博多駅東)
参加者	29名(総務企画部会長・副部会長、地域部会長、各委員長、企画委員会)
内容	■平成30年度第1回委員長交流会議事録について ■平成30年度事業運営方針の対応結果について ■平成30年度収支状況について ■2019年度事業運営方針(案)について ■その他 サテライト講習会について 道路研究分科会(仮称)の発足について





▲ 第二回委員長交流会の様子







◆「官民の女性技術者による意見交換会」に参加しました！

6月8日、九州地方整備局で「官民の女性技術者による意見交換会」が開催され、当委員会からも12名が参加しました！なんと、女性技術者（ドボジョ）が80名！集まり、こんなに女性がいるなんてと驚きです！



男女別建設業界で働く上で、重視した方が良いと思われる内容

企業	女性
12.6% 積極的な女性の採用	2.1%
5.4% 育成に向けた配慮・職種転換	10.6%
6.3% 積極的登用・評価	8.5%
10.8% 教育訓練の実施	16.0%
35.1% 子育て支援	27.7%
14.4% 介護支援	13.8%
4.5% 職場の風土改革 (性別役割分担意識の見直しなど)	18.1%

(他に女性が必要とされていること)  
・女性管理職の登用  
・女性職員を対象とした現場見学会

(他に女性が必要とされていること)  
・休憩所/トイレ  
・女性側の意識改革  
・現場での技術力の向上とその支援

■理想の職場って？

■女性技術者の志望者数増加のための魅力発信って？

- ・上記の2つのテーマについてグループごとに意見交換を行いました。
- ・女性ならではの率直な意見も多く、また、官民の立場は違っても働く上での苦労点など共通することが多かったため、会場は大いに盛り上がりました！
- ・ナイスアイデアを出したグループは、急遽、九地整さまより“表彰”されるというサプライズもあり♡
- ・改めて女性って強い... (かもしれないw)と実感した人も多かったのでは！？
- ・今後もこのような意見交換会を継続的に開催していけるように、官民共同で盛り上げていきたいと思います☆



◆「ツナガルドボク」と交流会♪

ツナガルドボクとは、一般社団法人ツナガルドボクの学生バージョンとして活動する団体。土木(ドボク)を学ぶ学生たちとドボクで働く人々をつなげるために、多岐にわたり活動中

- ・7月4日、ツナガルドボクと交流会♡ 自己紹介後、まずは建設コンサルタントについて、河川、環境、道路、地質等、様々な分野から説明させていただきました。
- ・具体的に仕事って何をやるの？女性でも大丈夫？働きやすい？残業ある？転勤ある？子供ができて働ける？などなど話題は尽きず、みんなの真剣さが伝わりました！
- ・みなさんがずっと働ける、働きやすい業界を目指し、女性技術者委員会のできる事をもっともっと頑張ります！



**土木技術者 & 学生 交流会**

女性技術者の方々をお招きし、土木を学ぶ女子学生のための女子会を開催します

7/4(水) 交流会 17:30-19:30  
懇親会 20:00-

【会場】ANGELICA COFFEE STAND 2階  
(福岡市博多区美野島2-19-1)





始まりました！『マイワーク♡マイライフ』♪  
建設コンサルタントで働く技術者たちの働き方や生活スタイルを紹介するコーナーです。今後はHPにも掲載予定です！

プロフィール

井上由美（応用地質株式会社 九州支社） 長崎県出身  
1990年 大学卒業（農学部農業土木学科） 同年 応用地質入社  
1994年 長男出産（1歳まで育休取得） ⇒ 社会人2年生  
1997年 長女出産（10か月まで育休取得） ⇒ 社会人1年生

現在、福島に  
長期出張中です



私のワーク

- Q1. 仕事の内容は？ 現在、九州支社技術部 土質・メンテナンスグループのグループリーダーとして、地盤調査、メンテナンス業務を中心に、珍しいところでは、縄文遺跡の保存に関わる業務も担当しています。九州各地どこでも行きます。
- Q2. 妊娠した時？ 妊娠が判明した時、とても両立できる環境とは思えず、退職を申し出ましたが、OJTの指導者（男性）から、「育休取って復帰して、どうしても無理だったら、辞めれば？」と言われ、素直に従ったところ、こんなに長く居座っていました(笑)
- Q3. 仕事のやりがい 1997年の阪神・淡路大震災を受けて、河川堤防の耐震点検や対策検討の業務が怒涛のように発注されたのは、長男の育休から復帰した直後でした。ひたすら安定計算→対策工選定→手描きでの図面作成の繰り返し。内心、必要ある？と思っていたのですが、熊本地震の時に、携わった堤防の被害が比較的少なかったという情報を見聞きし、安心安全のために貢献できるって、建コンの仕事はやっぱりいいなぁと改めて感じました。

私のライフ

- 育児： 子どもが小さい頃は寂しくさせてゴメンねと罪悪感があったり、小さい時から保育園に預けるなんてかわいそうと周囲から言われたりしました。でも、子どもたちにとっては、母親が働いているのは当たり前のごとで、何がゴメンなのか、かわいそうなのか、わからないと言います。思春期にはトラブル満載だった下の子も自分の大好きなことを仕事にして、巣立っていきました。過ぎてしまえば、全て笑い話となりました。
- 家事： 基本的に手抜きすることしか考えていません。掃除しなくても死にはしない！
- 好きなこと・もの： くるま（デミオ）、音楽（スピッツ、小田和正）、読書（吉田修一など乱読）、犬（ミニピン）

好きな言葉

「夜明けの来ない夜はない」 もしくは 「なるようになる」（年度末のしんどい時、いつも唱えています！）

◆ 「マイワーク♡マイライフ」の募集とお願い

建コンで働く技術者の働き方や生活スタイルを、男女問わずちょっとずつ紹介していくため、皆さんの「マイワーク♡マイライフ」を募集しています。今の働き方や今後のキャリア形成など、悩んでいる方はひとりで悩まず、ご参考にしていただければ幸いです。もしかしたら、あなたのマイワーク♡マイライフが誰かの悩みを解決するちょっとしたヒントになるかもしれません。ぜひご協力をお願いします！

◆ 新しいメンバーが加わりました！



- 【委員会メンバー】 ○は新メンバー
- 笠瀬明日香（建設技術研究所）
  - 清角知子（福山コンサルタント）
  - 柿原ゆり（東京建設コンサルタント）
  - 井上由美（応用地質）
  - 佐藤睦美（オリエンタルコンサルタンツ）
  - 福原昌子（九州建設コンサルタント）
  - 佐久間智恵（第一復建）
  - 大重岬（総合技術コンサルタント）
  - 濱田千友美（大進）
  - 山本恵利華（大日本コンサルタント）
  - 大津明日香（西日本技術開発）
  - 小谷睦（日本工営）
  - 中村晴美（日本地研）
  - 平山歩（パシフィックコンサルタンツ）
  - 生駒有紀（三井共同建設コンサルタント）
  - 末廣富士代（八千代エンジニアリング）
  - 加藤利恵子（大日本コンサルタント）
  - 三反里紗（新日本技術コンサルタント）
- 【産休メンバー】
- 岩根陽子（第一復建）
  - 中島溪（新日本技術コンサルタント）

本誌は、(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部 総務・企画部会 女性技術者委員会が発行しています。

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目13-9（博多駅東113ビル8階）

TEL 092-434-4340 FAX 092-434-4342 Facebookページ：女性技術者委員会（建コン協九州支部）@kirapro.kyu



Facebook QRコード



## 【対外活動部会】

## 1. 平成 30 年度意見交換会（対外活動委員会）

九州支部固有の課題を抽出して「要望と提案」を作成し、開催に向けて本部を補助した。

イベント名	平成 30 年度意見交換会
開催日	平成 30 年 8 月 7 日（火）16:00~18:00
場所	八仙閣本店 5 階（福岡市博多区博多駅東 2-7-27）
参加者	九州地方整備局局長以下 16 名 地方自治体（随行含） 15 名 協会本部 16 名、支部 23 名 (計 70 名)
内容	協会本部からの「要望と提案」主旨説明 担い手確保・育成のための環境整備 技術力による選定 品質の確保・向上 意見交換 （1）履行期限の平準化（年度末月間残業時間の抑制） （2）ワークライフバランスの確保のための施策の推進・強化 （3）担い手の確保・育成（若手技術者・女性技術者・シニア技術者の活用） （4）新たな事業推進形態の環境整備（PM・CM 業務等の拡大、制度改善） （5）地方自治体における発注方式の改善（技術力による選定・発注の仕組みの導入） （6）その他

## 2. 大規模災害対応演習（防災委員会）

9 月 1 日の「防災の日」に、大規模災害発生時における会員への支援活動を行うため、会員相互の連絡網の整備を行い、本部と連携した防災演習を実施した。

イベント名	大規模災害対応演習
開催日	平成 30 年 9 月 3 日（月）14:00~15:30
場所	建コン九州支部事務局会議室
参加者	支部会員 151 社
内容	東京都心南部（直下型）マグニチュード 7.3 地震発生を想定し、九州支部でも「災害時行動計画」に基づき災害対策支部を召集・設置した。同時に、九州地方整備局から災害応急対策支援要請（テックフォース同行技術者派遣要請）に対し、九州支部会員会社に協力を要請し、対応可能な会社を回答する訓練を行った。



▲災害対応演習の様子



### 3. 九州建設技術フォーラム 2018 に出展（防災委員会、広報委員会、夢アイデア企画委員会）

九州建設技術フォーラムは、新しい建設技術の開発・活用・普及の促進をより効果的に図るため、「産」、「学」、「官」それぞれが新技術の開発・活用の取り組みについて情報を発信し、「産」、「学」、「官」で技術情報のプレゼンテーションや展示等の形をとりながら連携を深め、九州の更なる建設技術の発展を目指し開催した。

イベント名	九州建設技術フォーラム 2018
開催日	平成 30 年 1 0 月 9 日（火）13：00～17：00 平成 30 年 1 0 月 10 日（水）10：00～16：30
場所	福岡国際会議場（福岡市博多区石城町 2-1）
参加者	九州建設フォーラム 2 日間来場者数 2962 人
内容	■ 防災委員会 パネル展示/防災ポスター展示、防災セミナー紹介 ■ 広報委員会 ブース展示/建設コンサルタンツ協会の広報、リクルーティングプレゼンテーション ■ 夢アイデア企画委員会 プレゼンテーション/まちづくりの夢・アイデアの紹介と支援



▲九州建設技術フォーラム 2018 展示の様子

### 4. 平成 30 年度「防災シンポジウム」（防災委員会）

今後の発生が危惧されている南海トラフ大地震に関して、宮崎大学名誉教授の原田隆典氏（現、(株)地震工学研究開発センター技術顧問）にご講演をいただいた。

イベント名	平成 3 0 年度「防災シンポジウム」
開催日	平成 3 0 年 1 2 月 7 日（金）1 5：3 0～1 7：0 0
場所	■ 福岡本会場 八重洲博多ビル 11F ホール A（福岡市博多区博多駅東 2 丁目 18-30） ■ サテライト会場 佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23） 長崎 長崎卸センター組合会館 第 1・2 会議室（長崎市田中町 1201） 大分 ホルトホール大分 404 号（大分市金池南 1-5-1） 熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町 33-5-2F） 宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1） 鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20） 沖縄 (株)ホープ設計 会議室（那覇市首里赤田町 3-5）
参加者	■ 福岡本会場 65 名(37 社) ■ サテライト会場 計 46 名 佐賀会場 6 名(3 社) 長崎会場 4 名(1 社) 大分会場 11 名(5 社) 熊本会場 1 名(1 社) 宮崎会場 12 名(6 社) 鹿児島会場 5 名(3 社)

内 容	<p>沖縄会場 7名(1社)</p> <p>「南海トラフ大地震・津波災害の可能性と対策」</p> <p>講演者：宮崎大学名誉教授 原田 隆典氏</p>
-----	---



▲防災セミナーサテライト佐賀会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲防災セミナーサテライト大分会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲防災セミナーサテライト宮崎会場の様子



▲防災セミナーサテライト鹿児島会場の様子



▲防災セミナーサテライト沖縄会場の様子





## 【技術部会】

### 1. 第1回河川技術セミナー（河川技術委員会）

イベント名	第1回河川技術セミナー
開催日	平成30年8月20日（月）14:30～17:00
場所	<p>■福岡本会場 TKP博多駅前シティセンター（福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル8F）</p> <p>■サテライト会場 佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島5-7-23） 長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町1201） 熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町33-5-2F） 大分 ホルトホール大分 408号（大分市金池南1-5-1） 宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方3009-1） 鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町16-20）</p>
参加者	<p>■福岡本会場 130名(46社)</p> <p>■サテライト会場 108名</p> <p>佐賀会場 13名(4社) 長崎会場 18名(3社) 大分会場 36名(11社) 熊本会場 14名(6社) 宮崎会場 22名(9社) 鹿児島会場 5名(3社)</p>
内容	<p>■「河川堤防の決壊をふせぐ研究の最前線」山口大学 森 啓年 准教授</p> <p>①河川堤防の基礎：近年の被災と設計，対策の課題 ②河川堤防の決壊メカニズムの解明：進行性破壊と粒子法 ③河川堤防の弱点箇所の把握：被災の予兆とモニタリング</p>



▲河川セミナー福岡本会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲河川セミナーサテライト佐賀会場の様子





▲河川セミナーサテライト熊本会場の様子



▲河川セミナー大分会場の様子

▲サテライト宮崎会場の様子

## 2. 河川技術講演会（河川技術委員会）

イベント名	河川技術委員会「河川技術講演会」
開催日	平成30年9月4日（月）10：15～16：00
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡本会場 八重洲博多ビル 11F（福岡市博多区博多駅東2丁目18-30）</li> <li>■サテライト会場 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23）</li> <li>長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町 1201）</li> <li>熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町 33-5-2F）</li> <li>大分 ホルトホール大分 403号（大分市金池南 1-5-1）</li> <li>宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1）</li> <li>鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20）</li> </ul> </li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡本会場 100名(35社)</li> <li>■サテライト会場 91名 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀会場 9名(4社)</li> <li>長崎会場 10名(2社)</li> <li>大分会場 24名(10社)</li> <li>熊本会場 9名(6社)</li> <li>宮崎会場 23名10(社)</li> <li>鹿児島会場 16名(7社)</li> </ul> </li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■最近の災害の状況を踏まえた河川行政の現状について 国土交通省 九州地方整備局 河川部長 竹島 睦 氏</li> <li>■九州北部豪雨災害から得た教訓と今後の防災・減災について 九州大学 名誉教授 小松 利光 氏</li> </ul>





▲河川技術講演会 本会場の様子



▲サテライト佐賀会場の様子

▲サテライト長崎会場の様子



▲サテライト大分会場の様子

▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子

▲サテライト宮崎会場の様子



▲サテライト鹿児島会場の様子

### 3. 情報セミナーin 宮崎 (情報委員会)

イベント名	情報委員会「情報セミナーin 宮崎」
開催日	平成30年9月6日(水) 13:00~17:00
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮崎本会場 宮崎市民プラザ大会議室(宮崎市橋通西1-1-2)</li> <li>■サテライト会場             <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀 九州技術開発(株) 会議室(佐賀市鍋島5-7-23)</li> <li>長崎 長崎卸センター組合会館会議室(長崎市田中町1201)</li> <li>大分 コンパルホール 301 会議室(大分市府内町1丁目5-38)</li> <li>熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館(熊本市東区健軍本町33-5-2F)</li> <li>鹿児島 (株)萩原技研会議室(鹿児島市山下町16-20)</li> </ul> </li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮崎本会場 23名(16社)</li> <li>■サテライト会場 32名             <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀会場 4名(2社)</li> <li>長崎会場 8名(2社)</li> <li>大分会場 11名(8社)</li> <li>熊本会場 4名(3社)</li> <li>鹿児島会場 5名(3社)</li> </ul> </li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■情報漏えいの事例と対策</li> <li>■情報セキュリティ対策の基本と身近なリスク</li> <li>■CIMの動向と関連情報</li> </ul>



▲情報セミナーin 宮崎 サテライト佐賀会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲情報セミナーin 宮崎 サテライト大分会場の様子



▲情報セミナーin 宮崎 サテライト熊本会場の様子







▲情報セミナーin 宮崎 サテライト鹿児島会場の様子

#### 4. 日本環境アセスメント協会九州・沖縄支部共催セミナー（環境・都市等技術委員会）

イベント名	（一社）日本環境アセスメント協会九州・沖縄支部共催セミナー 環境評価への新たな技術の活用と応用
開催日	平成30年9月14日（金）13:30～17:15
場所	■福岡本会場 リファレンス駅東ビル3F H-2会議室（福岡市博多区博多駅東1丁目16-14） ■サテライト会場 佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島5-7-23） 長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町1201） 大分 ホルトホール大分 405号（大分市金池南1-5-1） 熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町33-5-2F） 宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方3009-1） 鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町16-20）
参加者	■福岡本会場 75名(34社) ■サテライト会場 77名 佐賀会場 6名(4社) 長崎会場 29名(6社) 大分会場 22名(7社) 熊本会場 7名(4社) 宮崎会場 10名(7社) 鹿児島会場 3名(3社)
内容	■『環境DNA技術を用いた河川の生態調査への活用』 講師：赤松良久 山口大学大学院創成科学研究科 准教授 ■『UAV等の調査技術の環境調査への活用と応用』 講師：鈴木淳司 アジア航測株式会社 国土保全コンサルタント事業部 森林・農業ソリューション技術部 部長 ■『AI・IoT技術を活用するための機械学習の実際』 講師：山下健一 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 製造技術研究部門 生物化学プロセス研究グループ グループ長 ■『新たな環境技術を活用した環境評価の今後の展開』 講師：皆川朋子 熊本大学 工学部 社会環境工学科 准教授



▲環境共催セミナー サテライト佐賀会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲環境共催セミナー サテライト大分会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲環境共催セミナー サテライト宮崎会場の様子



**5. 地域セミナーin 大分～エラー防止のために～（品質向上委員会）**

イベント名	地域セミナーin 大分～エラー防止のために～
開催日	平成30年10月3日（金） 10:00～17:00
場所	コンパルホール4 F400 会議室（大分県大分市府内町 1-5-38）
参加者	午前：49名（21社、1団体）、午後：49名（21社、1団体）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域セミナー開催にあたり～品質向上委員会活動報告～</li> <li>■ 河川構造物のエラー事例と改善策について</li> <li>■ 土質および地質のエラー事例と改善策について</li> <li>■ 道路および道路構造物のエラー事例と改善策について</li> <li>■ H29道示改定ポイントと計算例について</li> <li>■ 特別講演「土木設計業務について発注者が期待するもの」</li> </ul> <p style="text-align: right;">大分県 土木建築部 工事検査室 参事 柴田 康治 様</p>

**6. 技術講演会（道路技術委員会）**

イベント名	道路技術委員会 技術講演会
開催日	平成30年10月5日（金） 13:20 ～ 17:00
場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 福岡本会場 八重洲博多ビル 11階 ホールA（福岡市博多区博多駅東 2-18-30）</li> <li>■ サテライト会場</li> </ul> <p style="text-align: right;">佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23）</p>



長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町 1201）  
 大分 ホルトホール大分 404号（大分市金池南 1-5-1）  
 熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町 33-5-2F）  
 宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1）  
 鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20）

参加者 ■福岡本会場 108名(51社)

■サテライト会場 計 80名

佐賀会場 6名(4社)

長崎会場 22名(8社)

大分会場 20名(8社)

熊本会場 7名(4社)

宮崎会場 14名(8社)

鹿児島会場 11名(5社)

内容 ■『高速道路の維持管理について』

西日本高速道路株式会社 九州支社 保全サービス事業部 事業部長 前 浩久 様

■『AIの基礎および道路分野への活用』

一般財団法人 災害科学研究所 AI応用研究会 委員長

関西大学 総合情報学部 教授 古田 均 様

■『道路橋示方書の改定と設計技術者への期待』

国土交通省 国土技術政策総合研究所 熊本地震復旧対策研究室 室長 星隈 順一 様



▲道路技術講演会 サテライト佐賀会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子



▲道路技術講演会 サテライト大分会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲道路技術講演会 サテライト宮崎会場の様子





▲道路技術講演会 サテライト鹿児島会場の様子

## 7. 設計技術者のためのリカレント教育講座 1（道路技術委員会）

イベント名	設計技術者のためのリカレント教育講座 1
開催日	平成30年10月12日（金） 13:00～17:00
場所	八重洲博多ビル 11階 ホールA（福岡市博多区博多駅東 2-18-30）
参加者	72名（45社）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■擁壁設計の基礎</li> <li>■擁壁設計の演習</li> </ul>

## 8. 平成30年度 河川技術委員会 現地見学会（河川技術委員会）

平成29年7月の九州北部豪雨で被災を受けて復旧事業が行われている筑後川水系花月川・赤谷川と、災害復旧箇所でも自然川づくりに取り組んでいる遠賀川水系彦山川、これに加えて小石原川ダム工事現場の見学した。

イベント名	平成30年度 河川技術委員会 現地見学会
開催日	平成30年10月17日（水）～18日（木）
見学場所	遠賀川河川事務所 説明者：遠賀川河川事務所
内容	<p>彦山川：災害復旧現場（災害復旧現場見学）説明者：遠賀川河川事務所、田川出張所</p> <p>小石原川ダム：朝倉総合事業所、建設工事現場（ダム建設事業説明、現場見学） 説明者：水資源 朝倉総合事業所</p> <p>筑後川河川事務所（事業概要説明）説明者：筑後川河川事務所</p> <p>桂川：被災現場（決壊箇所外見学）説明者：筑後川河川事務所</p> <p>赤谷川：災害復旧現場（災害復旧現場見学）説明者：筑後川河川事務所 九州北部豪雨復興出張所</p> <p>花月川：災害復旧現場（災害復旧現場見学）説明者：筑後川河川事務所 日田出張所</p>
参加者	参加者 1日目：23名（16社）、2日目：23名（16社）







▲河川技術委員会 現地見学会の様子

## 9. 平成30年度 道路技術委員会 現地見学会（道路技術委員会）

P C架設工事、鋼橋架設工事、下部工工事、基礎工工事等の現場見学を行った。

イベント名	平成30年度 道路技術委員会 現地見学会
開催日	平成30年10月18日（木）～19日（金）
見学場所	福岡県 県道筑紫野古賀線 大隈高架橋（仮称） 現場状況 の見学
内容	国土交通省 福岡国道事務所 一般国道208号 有明海沿岸道路 建設現場 の見学 国土交通省 熊本河川国道事務所 国道57号北側復旧ルート 建設現場 の見学 国土交通省 熊本復興事務所 阿蘇大橋 現場状況 の見学
参加者	参加者 1日目：26名（14社）、2日目：26名（14社）

## 10. 地域セミナーin 宮崎～エラー防止のために～（品質向上委員会）

イベント名	地域セミナーin 宮崎～エラー防止のために～
開催日	平成30年10月19日（金） 10:00～17:00
場所	宮崎市民プラザ 大会議室（宮崎市橋通西 1-1-2）
参加者	午前：70名（25社、6団体）、午後：72名（25社、6団体）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域セミナー開催にあたり～品質向上委員会活動報告～</li> <li>■ 河川構造物のエラー事例と改善策について</li> <li>■ 土質および地質のエラー事例と改善策について</li> <li>■ 道路および道路構造物のエラー事例と改善策について</li> <li>■ H29道示改定ポイントと計算例について</li> <li>■ 特別講演「官民協働による美しい宮崎づくりについて」</li> </ul> <p style="text-align: right;">宮崎県県土整備部都市計画課 美しい宮崎づくり推進室 室長 森 英彦 様</p>

## 11. リカレント教育講座2（道路技術委員会）

若手技術者を対象に技術力向上と情報提供を目的に橋台設計の基礎知識の習得を目標とした講座を開催した。

イベント名	道路技術委員会「設計技術者のためのリカレント教育講座2」
開催日	平成30年10月24日（水） 13:00～17:00
場所	八重洲博多ビル 11階 ホールA（福岡市博多区博多駅東 2-18-30）
参加者	橋台設計の基礎 橋台設計の演習
内容	75名（44社）

## 12. ICT セミナー（BIM/CIM の動向と関連情報講習会）（情報委員会）

国土交通省では、建設生産性向上を図るために 3 次元モデルを活用した建設生産性システムを構築し、公共調達の品質向上、コスト縮減、維持管理の高度化を達成することを目標として、H30 年度を「i-Construction 深化の年」と位置づけ、その一環として BIM/CIM の普及促進、活用拡大の方針を打ち出しています。建コン協としても積極的にこれに対応していく必要があるため、BIM/CIM 関連情報の周知や、3D データの利活用を中心とした ICT 関連情報の共有のため、協会会員に向けて本講習会を実施した。

イベント名	ICT セミナー（BIM/CIM の動向と関連情報講習会）
開催日	平成30年10月25日（木）13:30～17:00
場所	天神ビル 9号会議室（福岡市中央区天神 2-12-1 天神ビル 11 階）
参加者	48名（29社）
内容	■ BIM/CIM および i-Con の最新動向 他 ■ リクワイヤメント、活用事例等の紹介 他 ■ OCF 活動紹介、関連ソフト紹介

## 13. 地域セミナーin 大分～エラー防止のために～（品質向上委員会）

イベント名	地域セミナーin 鹿児島～エラー防止のために～
開催日	平成30年10月26日（金）10:00～17:00
場所	宝山ホール（鹿児島県文化センター）第6会議室（鹿児島市山下町 5-3）
参加者	午前：38名（19社、1団体）、午後：38名（19社、1団体）
内容	■ 地域セミナー開催にあたり～品質向上委員会活動報告～ ■ 河川構造物のエラー事例と改善策について ■ 土質および地質のエラー事例と改善策について ■ 道路および道路構造物のエラー事例と改善策について ■ H29道示改定ポイントと計算例について ■ 特別講演「設計の品質確保について」 鹿児島県 土木部 監理課 技術管理室 技術補佐 塩屋 勝久様

## 14. 本部主催品質セミナー“エラー防止のために”（品質管理委員会）

管理技術者・若手設計担当者などの実務者層を対象に、事例紹介と技術的な観点から留意点・対策を提案している「成果品に関するエラー事例集」をテキストに、エラーに対する認識を高め防止策を学ぶ機会として開催した。

イベント名	技術委員会/品質セミナー“エラー防止のために”
開催日	平成30年10月31日（水）9:30～17:00
場所	■ 福岡本会場 天神ビル 10号会議室（福岡市中央区天神 2-12-1 天神ビル 11 階） ■ サテライト会場 佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23） 長崎 長崎卸センター2階 第1・2会議室（長崎市田中町 1201） 大分 ホルトホール大分 201号（大分市金池南 1-5-1） 熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館(熊本市東区健軍本町 33-5-2 F) 宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1） 鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20）
参加者	■ 福岡本会場 午前 会員151名（55社）、非会員 4名（4社）、発注者 3名（2団体） 福岡本会場 午後 会員147名（55社）、非会員 4名（4社）、発注者 3名（2団体）



■ サテライト会場

佐賀会場 午前 9名(4社)、午後 11名(4社)  
長崎会場 午前 8名(2社)、午後 8名(2社)  
大分会場 午前 25名(7社)、午後 25名(7社)  
熊本会場 午前 7名(4社)、午後 5名(4社)  
宮崎会場 午前 10名(6社)、午後 10名(6社)  
鹿児島会場 午前 3名(2社)、午後 3名(2社)

内 容

■ セミナー概要説明

■ エラーの技術的分析と改善策

道路/トンネル、橋梁、土質・地質、港湾、河川構造物、砂防・急傾斜

■ 全体質疑応答・講話



▲ 品質セミナー本会場の様子



▲ 品質セミナー サテライト佐賀会場の様子



▲ 品質セミナー サテライト長崎会場の様子



▲ 品質セミナー サテライト大分会場の様子



▲ 品質セミナー サテライト熊本会場の様子



▲ 品質セミナー サテライト宮崎会場の様子





▲品質セミナー サテライト鹿児島会場の様子

## 15. 河川技術セミナー（第2回）（河川技術者委員会）

イベント名	河川技術委員会「河川技術セミナー（第2回）」
開催日	平成30年11月7日（水） 15:00～17:00
場所	<p>■福岡本会場</p> <p>TKP博多駅前シティセンター（福岡市博多区博多駅前 3-2-1 日本生命博多駅前ビル 8F）</p> <p>■サテライト会場</p> <p>佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23）</p> <p>長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町 1201）</p> <p>大分 ホルトホール大分 201号（大分市金池南 1-5-1）</p> <p>熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町 33-5-2F）</p> <p>宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1）</p> <p>鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20）</p>
参加者	<p>■福岡本会場 49名(25社)</p> <p>■サテライト会場 計 32名</p> <p>佐賀会場 3名(2社)</p> <p>長崎会場 12名(6社)</p> <p>大分会場 6名(5社)</p> <p>熊本会場 2名(2社)</p> <p>宮崎会場 7名(4社)</p> <p>鹿児島会場 2名(1社)</p>
内容	<p>■都市浸水に関する数値解析モデルの開発と応用 中部大学 武田 誠 教授</p> <p>地下鉄を有する都市域の大規模氾濫解析</p> <p>「豪雨による都市浸水のモニタリングと対策支援技術の開発」共同研究の紹介</p> <p>新しい視点からの氾濫解析の試み</p>



▲河川技術セミナー（第二回） サテライト佐賀会場の様子

▲サテライト長崎会場の様子





▲河川技術セミナー（第二回） サテライト大分会場の様子



▲河川技術セミナー（第二回） サテライト熊本会場の様子



▲河川技術セミナー（第二回） サテライト宮崎会場の様子



▲サテライト鹿児島会場の様子

## 16. 環境・都市等技術委員会 現地見学会（環境・都市等技術委員会）

イベント名	環境・都市等技術委員会 現地見学会
開催日	平成30年11月9日（金）～10日（土）
見学場所	■世界遺産登録と景観整備を活かしたまちづくりを学ぶ
内容	世界遺産登録と保全を学ぶ 意見交換（長崎市役所） 世界遺産登録の効果を見る 軍艦島見学（乗船、軍艦島）
	■世界遺産登録の活かし方を学ぶ 鍋冠山公園見学
	■景観整備を活かしたまちづくりを学ぶ
	・長崎水辺の森公園（土木学会デザイン賞）
	・出島表門橋（土木学会田中賞）
	・しとき川通り（長崎市都市景観賞）
	世界遺産の活用を体験する
	・大浦天主堂
参加者	1日目：14名（10社）、2日目：12名（10社）

**17. 環境・都市等技術委員会、共助研共同開催セミナー「対流による地域活性化を目指して ～対流促進型国土を支える多様な活動について～」(環境・都市等技術委員会・共助研)**

イベント名	環境・都市等技術委員会・共助研（九州郷づくり共助ネットワーク研究会）共同開催セミナー 対流による地域活性化を目指して ～対流促進型国土を支える多様な活動について～
開催日	平成30年11月14日（水） 13:00～17:30
会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>■本会場 リファレンス駅東 H-2 会議室（福岡市博多区博多駅東 1-16-14）</li> <li>■サテライト会場 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀 九州技術開発(株) 会議室（佐賀市鍋島 5-7-23）</li> <li>長崎 長崎卸センター組合会館 第1・2会議室（長崎市田中町 1201）</li> <li>大分 ホルトホール大分 410号(大分市金池南 1-5-1)</li> <li>熊本 (株)九州開発エンジニアリング別館（熊本市東区健軍本町 33-5-2F）</li> <li>宮崎 (株)晃和コンサルタント 会議室（宮崎市大字本郷北方 3009-1）</li> <li>鹿児島 (株)萩原技研会議室（鹿児島市山下町 16-20）</li> </ul> </li> </ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■福岡本会場 80名(39社)</li> <li>■サテライト会場 計 47名 <ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀会場 9名(6社)</li> <li>長崎会場 12名(4社)</li> <li>大分会場 9名(6社)</li> <li>熊本会場 3名(2社)</li> <li>宮崎会場 10名(6社)</li> <li>鹿児島会場 4名(4社)</li> </ul> </li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■講演 1『持続可能な地域社会形成に向けた今後の10年戦略』 藤山 浩（一社）持続可能な地域社会総合研究所所長</li> <li>■事例紹介『企業や団体と地域との関わり事例報告』 講師：針貝 武紀（共助研）、講師：山口 昌紘（共助研）、 講師：森 隆信（株）オリエンタルコンサルタンツ地方創生事業部副事業部長兼(株)瀬戸酒造店代表取締役</li> <li>■講演 2『これからの地域づくりにおいて技術者に期待すること』 講師：高尾 忠志 九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授</li> <li>■事例講評『建設コンサルタント技術者の業務やライフワークとしての地域との関わり方について』 講師：藤山 浩所長、高尾 忠志准教授、進行波木 健一(共助研)</li> </ul>



▲サテライト佐賀会場の様子



▲サテライト長崎会場の様子





▲サテライト大分会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト熊本会場の様子



▲サテライト宮崎会場の様子



▲サテライト宮崎会場の様子



▲サテライト鹿児島会場の様子



## 18. 品質向上委員会 平成 30 年度 品質を考える勉強会（品質向上委員会）

イベント名	品質向上委員会 平成 30 年度 品質を考える勉強会
開催日	平成 30 年 1 月 16 日（金）
場所	(株)イト日本技術開発 九州支社 会議室（福岡市博多区住吉 3-1-80 新オヌキビル 2 F）
参加者	39名（22社）名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各自のエラー体験・気づいたことの紹介</li> <li>■ エラーを無くすための提案</li> </ul>

## 19. GIS 講習会（情報委員会）

イベント名	平成 30 年度 GIS 講習会（初級編）【福岡（11 月開催）】 平成 30 年度 GIS 講習会（中級編）【福岡（11 月開催）】
開催日	平成 30 年 1 月 15 日（木） 10:00～17:00 平成 30 年 1 月 16 日（金） 10:00～17:00
場所	天神ビル 11 階 7 号会議室（福岡市中央区天神 2-12-1）
参加者	初級編 22名（18社） 中級編 14名（12社）
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 初級編</li> </ul> <p>GIS の主な機能や適用事例の紹介に加えて、実際に GIS ソフトの操作を行いながら、ソフトの主な機</p>

能を確認する講習会である。ソフトをほとんど使った事のない方を対象に、付与するデータを使って、講師の説明に従い GIS ソフトの操作を体験する。

使用ソフト：ArcGIS Pro

■ 中級編

実際に GIS ソフトの操作を行いながら、GIS ソフトの主な機能とやや高度な機能を確認する講習会である。GIS を多少使った事がある方、過去に GIS 講習会（初級編）を受講された方を対象に、付与するデータを使って、講師の説明に従い GIS ソフトの操作を体験する。

使用ソフト：ArcGIS Pro

## 【夢アイデア部会】

### 1. 舞鶴公園ヒツジ除草実験を開催（夢アイデア実行委員会）

寄せられた夢アイデアの具現化・実現化を行い、建設コンサルタンツ協会九州支部の社会貢献活動（CSR）に大きく寄与する活動及び若手技術者の育成のため社会実験を行った。

#### 【目的】

- ・市街地の身近な公園において、自然（動物）にふれあう機会を創出し、子供たちに感動体験を与えることにより、情操の成育を図る。
- ・来場者へのアンケート調査を実施し、市民が理想とする都市公園のあり方を研究する。
- ・公園管理者にヒツジ除草の様子を観察してもらい、ヒツジ除草の効果を紹介する。

イベント名	舞鶴公園ヒツジ除草実験
開催日	平成30年8月17日（金）～8月21日（火） ※台風接近予報が出たため23日までの予定を繰り上げ21日で終了。
場所	舞鶴公園西側広場
参加者	
内容	■ 除草する区域約2000平方メートルを柵で囲い、ヒツジ6頭、ヤギ2頭を放ち、来場者も中に入って触れ合いを楽しんでもらった。また参加者にはアンケートのほか羊をテーマに絵を描いてもらい12月の夢アイデア交流会で展示・投票を行い「みんなのお気に入り」作品に記念品を贈った。



▲ 舞鶴公園ヒツジ除草実験の様子

### 2. 子育て環境を考える会プロジェクト・森の宝物探し（夢アイデア実行委員会）

イベント名	子育て環境を考える会プロジェクト「森の宝物探し」
開催日	平成30年10月13日（土） 10:00～13:00
場所	篠栗九大の森（糟屋郡篠栗町和田1009）
参加者	20名
内容	■ 環境調査を専門とする建設コンサルタント3人を講師として篠栗町の九大の森で開催。



子供たちが見つけた様々な植物や昆虫に丁寧な説明をしていただきました。大人も子供も自然との触れ合いを楽しめるイベントになった。

### 3.第6回『地域課題発見・解決力』養成研修会（九州共助ネットワーク研究会）

若手建設コンサルタント技術者に、地域住民、NPO 活動メンバー、建設コンサルタントシニア技術者、長崎大学環境科学部の学生とともに、フィールド調査、ワークショップ形式によるグループ討議を実施してもらい、地域課題発見、解決能力の基礎を習得する目的で開催した。

イベント名	フィールド参加型第6回『地域課題発見・解決力』養成研修会
開催日	平成30年11月17日（土）～11月18日（日）
場所	長崎県雲仙市国見町田代原地区
参加者	建コン協 10名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オリエンテーション①【環境省、林野庁、長崎大学（服部研究室）】</li> <li>■ 田代原草原ミヤマキリシマ保全活動・フィールド調査①【田代原草原】</li> <li>■ グループ別ワークショップ①・発表【「田代原草原」「保全活動」の価値整理】</li> <li>■ オリエンテーション②【長崎大学（杉村教授）、共助研】</li> <li>■ フィールド調査②【「遊々の森」確認調査、緑の少年団植樹活動支援】</li> <li>■ グループ別ワークショップ②・発表、総括【ターゲット別の広報方法】</li> </ul>

### 4.「夢・アイデア交流会 2018」（夢アイデア企画委員会）

今年度の「まちづくりに関する提案」の応募作品の中から一次審査通過者によるプレゼンテーションや夢アイデアを実現化している方々の活動報告など夢アイデア交流会を通じて、まちづくりに関する人材交流および育成を目標に開催した。

イベント名	夢・アイデア交流会 2018
開催日	平成30年12月8日（土） 13:00～17:30
場所	天神スカイホール（福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞会館 16階）
参加者	162名
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第16回「まちづくりに関する提案の募集」応募53編の中から提案者10名によるプレゼンテーション</li> <li>■ ポスターセッション（発表者と来場者との意見交換会）</li> <li>■ 表彰式・懇親会</li> </ul>
審査方法	10名の応募者による夢アイデア発表を行い、参加された皆さんの投票と審査委員会の審査により「最優秀賞」1編、「優秀賞」3編、「佳作」6編の各賞と、応募作のなかから「特別賞」2編が選ばれた。

#### 【審査委員会メンバー】

審査委員長	玉川 孝道 氏 / 西日本新聞社 元副社長
審査委員	藤巻 浩之 氏 / 国土交通省九州地方整備局企画部長
審査委員	中川 正裕氏 / 九州経済連合会顧問
審査委員	松永 千晶 氏 / 九州大学大学院工学研究院 助教
審査委員	牧 圭子 氏 / 道守長崎会議代表世話人
審査委員	福島 宏治 氏 / 建設コンサルタンツ協会九州支部支部長

【表彰作品】

賞	作品名	応募者
最優秀賞 (1編)	豚で孝(耕)行、荒れ地を豊地へ	吉武やよい
優秀賞 (3編)	おとしよといっしょに温泉で町づくり	山下あゆみ
	新型大学生生態住宅群－自然と人間の共生 農業と都市の結合	辛 辻謙
	敷地境界線と塀の関係の再考	山田 寛
佳作 (6編)	大きな公園と小さなマチー 保育所と児童センターの新しい形 —	椎橋 亮 鈴木 啓史 寺本 彩乃 小貫笑美依
	「みち」を「まち」にとりもどす	鉄川 進
	都市計画を学ぶ 都市計画シミュレーションボードゲームの作成	猪原 千尋
	地域に根ざし、地域を愛し、地域の宝を見つける「キッズ歴史探検隊」	GARAKU
	夜の図書館 図書館に泊まろう	柴田 好美
	子どものきれいな野菜でトッピング料理大会 ～味覚の伝統と健康を守る街づくり～	緒方 祥之 小田 大登
	特別賞 (2編)	リビングカルチャー倶楽部 JUMP 講座 京進スクール・ワン中央駅西口教室

【発表作品 (10編)】

作品名	発表者
大きな公園と小さなマチー 保育所と児童センターの新しい形 —	椎橋 亮 鈴木 啓史 寺本 彩乃 小貫笑美依
「みち」を「まち」にとりもどす	鉄川 進
都市計画を学ぶ 都市計画シミュレーションボードゲームの作成	猪原 千尋
地域に根ざし、地域を愛し、地域の宝を見つける「キッズ歴史探検隊」	GARAKU
おとしよといっしょに温泉で町づくり	山下あゆみ
夜の図書館 図書館に泊まろう	柴田 好美
新型大学生生態住宅群－自然と人間の共生 農業と都市の結合	辛辻謙
子どものきれいな野菜でトッピング料理大会 ～味覚の伝統と健康を守る街づくり～	緒方 祥之 小田 大登
豚で孝(耕)行、荒れ地を豊地へ	吉武やよい
敷地境界線と塀の関係の再考	山田 寛



▲夢アイデア交流会 2018の様子



## 【夢アイデア部会】

### 夢アイデアコラム 1. 第16回夢アイデア応募作品を審査して

(掲載日：平成30年12月)

玉川 孝道(西日本新聞社 元副社長)  
夢アイデア審査委員会委員長 (平成22年～)

#### 慰められ、励まされる53の夢たち 津々浦々、老若男女の夢を集めて

毎年のことながら、「夢のような話を、本気で」考え抜いた応募作品を1頁1頁めぐりながら、その夢の一つひとつ、応募者の思いに心を馳せるのは、大変な楽しみである。

今年は53作品、つまり53の「夢とアイデア」が集まった。小学生グループから80歳近いOBまで、世代を超えて「夢見る人々」たち。北海道から地元九州まで全国、いや、留学生まで、「真面目に」夢見る人々に応募していただいた。老若男女、全国津々浦々から「夢」が集まる、稀有な広がりと多彩さを、この事業が16回もの回を重ねる中で獲得していることを物語っている。

今年の作品の特徴は二つあったように思う。

まず、私たちの身の回りにある「荒廃した光景」の前に立って思いを巡らせていることだ。例えば、背丈ほども雑草が伸びた休耕田、子供の姿も歓声も聞こえない都市公園、車に独占された道路、火山灰に汚れた街、幼いころのトンボが飛び交う原風景の面影もない荒れた故郷の姿などなど、眼前にある、その荒涼とした風景の前に立って、再生の夢を、夢見る。

もう一つは、毎年のように繰り返される自然災害、その猛威を受けた古里の変わり果てた光景と苦難に立ちすくむ被災者の姿に思いを寄せ、何とか蘇りの夢を探そうとする。かつて経験したことのない広域停電・ブラックアウト。単に灯が街から消えるだけでなく炊事から洗濯、トイレまで生活がマヒしてゆく。この暮らしのインフラの脆弱さは、何とかならないのか、と太陽光を活用した自家発電や大型蓄電が出来る電気自動車の活用など様々なアイデアを巡らせる。

そんな景色からくる寂しさと苦い思いを、切り替えてくれるのが「夢」だ。応募作品を読みながら、ふと、黒沢明監督の最晩年の映画「夢」の中の一挿話を思い出した。

「こんな夢を見た」で始まる4つか5つの夢の中で、桃の節句のお雛様飾りの前ではしゃぐ少女たちから逃れるように外に出た少年が、一面切り倒された無残な「桃畑」の前に立つ。やがてその段々畑に、本物の内裏様はじめ三人官女、五人囃子らが現れ、平安絵巻を繰り広げる。色彩の美しさ、艶やかさ。やがて、夢が覚めると、切り倒された一株だけが芽をだし、桃の花が咲きこぼれる。

私たちは、この少年のように夢見ることによって、慰められ、励まされる。夢はどんなに大きくとも、遠くとも良い。楽しく、「そう、と。あったらいいな」

特に心を明るくさせる夢がいいし、それを実現するアイデアがあれば最高だ。。

最優秀賞に選ばれた「豚で耕作、荒れ地を豊地へ」は、荒れた休耕田にブタを放牧、草を食べさせ、蘇らせよう。鹿児島名産の黒豚を休耕田に放牧、豚が耕した休耕田にサツマイモを植えようーと。提案はユーモア満載の漫画で。なんと提案者のお母さんは鹿児島・鹿屋市から遠路、4カ月の赤ちゃんを抱えて現れた。表彰式は授乳と時間が重なって、主催者をあわてさせた。ほほえましい夢の光景だった。若いママがこんな夢を見ていた、とみんなの顔がほほ笑んだ。

ふとよぎったのがこの「夢アイデア」事業の初期にヤギに雑草を食べさせるアイデア、その後、子供たちに愛される事業となったが、類似性は否定できない。提案の全体的にも若干、夢の大きさと多彩さが欲しい、もっとでっかい夢を、と思うのはよくばり、というものだろうが。もっと、夢を。来年が楽しみだ。(完)



# ながたに暮らし体験記

## いつか、柴北川で エノハに出合えれば！

子供の頃から川が大好きでした。

1メートルほどの竹の先に青い網が付いたタモを30円で買い、ブリキの雑巾バケツを持って、西日本一の歓楽街を流れる那珂川でハゼや小さなウナギを相手に遊んでいました。

三十歳を過ぎて覚えた溪流釣りの魅力に、自然の中に身を置くことの素晴らしさとエノハ(ヤマメ、アマゴの方言)の美しさに魅いられてしまった。

大野川には釣果を求めて、がむしゃらに釣りをしている時によく通いました。

本流とその支流の全てとは言わないが、どんな小さな流れでも藪に這いつくばってエノハを求めた。何度も通ううちに顔見知りになった老夫婦の話に、釣りはそっこのけで土地の生活や風習や伝承に興味をもちはじめた。ハチの子取り。大蛇伝説。里神楽。どれも私には興味の尽きない話でした。

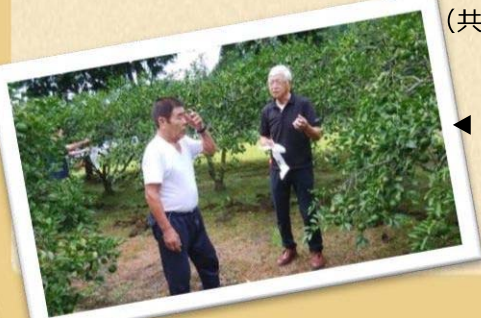
その頃から釣果第一主義から「釣れても釣れなくても」の気分が芽生えてきた。

私が育ったのは都会の繁華街だが、毎年夏休みになると郊外の親戚の家に泊まりに行くのが楽しみでした。その鎮守の森は緑に覆われ、小鳥がさえずり、小川ではカエル釣りやザリガニ釣りを日が暮れるまで楽しんだ。

柴北川を訪ねて最初に感じたのも土地の方たちの優しさと思いやりでした。でもこの溪でまだエノハには会えていません。こんな素敵な人たちが住む柴北川です。いつかこの溪でエノハに会いたいですね。

どんなに時が流れても忘れられない思い出があります。「故郷」そんな柴北川を大切にしていきたいですね。

(共助研：青柳信幸)



◀ 釣りではなくカボス狩りの青柳さん  
(三浦カボス園にて)



# 来ちみなあ 18号

## 「来ちみなあ」伝言板

### 花いっぱい長谷まつり(稲刈り)の予告

- 恒例の「花いっぱい長谷まつり・稲刈り」を、10月21日(日)の午前10時から行います。(少雨決行です)
- 残念ながら、先日の台風被害で「みんなの田んぼ」の一部が被災してしまいましたが、稲刈り、地元食材の昼食、アトラクション等はいつも通りにワイワイとやります。
- 6月の田植えに続いて、長谷の“元気”を皆さんにお伝えしますので、ふるってご参加ください。

### 秋はイベント多し！ 先ずは稲刈りで。

炎夏のほとぼりがやっと冷めた9/22(土)に、久しぶりの「コダワリトーク」を開催しました。

当日のトーク人は、共助研に9月に入会したばかりのルーキーながら、見かけも語り口も年季の入った風流人の青柳さん。参加者は、70余年の人生の多くを川や海で過ごした釣り達人の穏やかな語り口に聞き入りつつも、柴北川の自然の危うさにも気付かされ、あつと言う間の30分でした。

今回の通信は、語った側と聞いた側のそれぞれから執筆していただきましたが、これから年末にかけてもイベントが目白押し「柴北川を愛する会」と「共助研」、それぞれのイベントごとで互いを意識しつつサポートしながら、連携していきたいと思えます。これからもよろしくお願いします。(波木健一)

「来ちみなあ」は、柴北上の県道から北に入った山際にある「来ちみなあハウス」(和洋室5室、ダイニングキッチン、バス、トイレ付住宅)での活動を紹介する通信です。発行：「来ちみなあハウス」店子グループ

# ながたに風

## 秋、本番

釣り名人の青柳信幸さんによる第7回「コダワリトーク」では、釣りのお話は勿論のこと、自然環境の大切さにまで話を広げて熱く語っていただきました。柴北川のゴミ拾いや竹林整備等を実践している私達には、共感するところが多々あり有意義なトークでした。

さて、秋本番を迎えた流域のあちこちの田んぼでは、稲刈りが始まりました。

昨年に続き台風の被害をまともに受けた「みんなの田んぼ」は、今、無残な姿を晒しています。田んぼの半分以上が浸かり、昨年同様に竹屑・木屑・土砂等が流れ込み、殆どが使えなくなっています。

昨年と同じようにイベントを中止しようかとの声もありましたが、幸いなことに「サブ田んぼ」が使えますので思い切って実施することになりました。自然災害の現状を見ていただくのも、農業の大変さを知っていただくいい機会と捉え、「みんなの田んぼ」を見ていただき、何かを感じていただけたらと思います。21日(日)10時から行いますので、沢山の方のご参加を「みんなの田んぼ」でお待ちしています。

収穫の最中ですが、豊作に感謝するお祭も始まります。

14日(日)は黒松阿蘇神社・21日(日)は柴北熊野神社で神楽や獅子舞の奉納があります。

28日(日)は栗ヶ畑祇園社の獅子保存会所有の獅子頭新調披露が11時から行われます。

秋風を感じながら、鎮守の森に祭囃子を聞きに来ませんか。

(柴北川を愛する会：渡辺雪法)



▲ 黄金色に染まった長谷の秋



## 生きていることを実感!

長谷を訪れたのは2回目です。去年の田植えと今年の稲刈りに参加しました。山里で生まれ育ったので、長谷の山と田んぼの風景を見ると懐かしい気持ちになります。

今回はじめて稲刈りをしましたが、刃がギザギザの鎌で稲の束を刈って地面に置いていく作業が、とても楽しかったです。子供たちも一生懸命、稲を刈っていました。

稲刈りに熱中しすぎて、気が付いたら汗だくに…。クールダウンするため(?) 畦でビールを飲みながら、「私は今、生きている」と実感。やはり、労働後のビールは格別です。

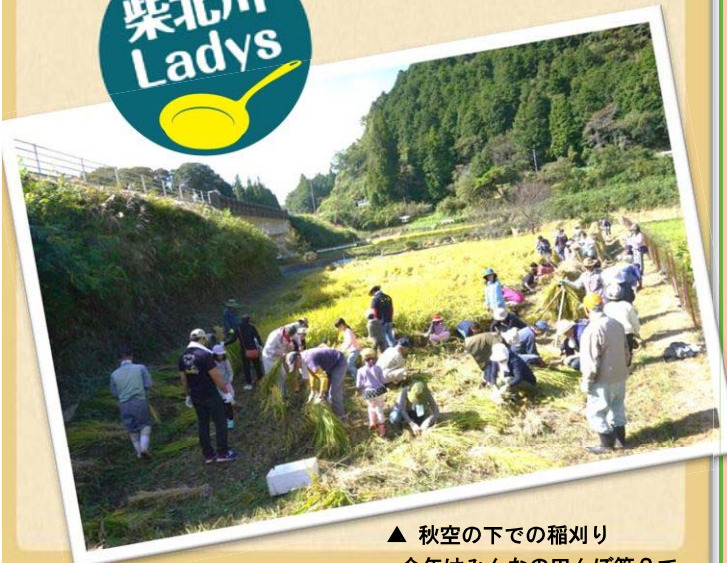
稲刈り後は、楽しみにしていた柴北川レディースの美味しいお惣菜をご馳走になりました。ビンゴの後にレディースの皆さんに感謝の気持ちを込めて、バッジをプレゼント。喜んでもらえたようで、良かったです。

帰りにカボスのお土産を頂き、どうも有難うございました! 来年も田植と稲刈りに参加したいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。(清角知子)



▼ 缶バッジデザイン  
レディースの皆さんに感謝!

柴北川  
Ladys



▲ 秋空の下での稲刈り  
今年はみんなの田んぼ第2で



# 来ちみなあ 19号

## 「来ちみなあ」伝言板

### 次回「私のコダワリ」トークの予告

- 次回は、地域おこし協力隊の岩里さんに、協力隊に係るお手柄話、苦労話などをお話していただく予定です。
- トークの開催については、年明けの1月頃を予定しています。年明けの新年会を兼ねて行うことも検討していますので、ふるってご参加ください。

### ながたに探検隊の再起動に向けて。

“昨年の轍を踏まない”との「愛する会」による入念な対応が功を奏して、初秋の台風被害にもかかわらず、10/21(日)深秋の晴天下で稲刈りが盛大に行われ、多くの参加者による楽しい交流が実現しました。

そんな様子に刺激されてか、「ながたに風」で二宮さんから「長谷探検隊パートII」再発足の呼びかけが。

長谷探検隊の復活に繋がるかは判りませんが、地元を見つめ直すきっかけにしたいと、今夏、長谷地区親子会を対象とする「身近な親子植物観察会」が開催されました。その際に、ガイド役を務めたのが地域おこし協力隊の岩里さん(次回トーク人)。そんな地域外の人々との連携も視野に入れながら、探検隊パートIIの再起動を進めていきたいですね。

(共助研による新探検隊がなかなか起動せず、大変申し訳なく思っていますが) (渡邊雪法・波木健一)

「来ちみなあ」は、柴北上の県道から北に入った山際にある「来ちみなあハウス」(和洋室5室、ダイニングキッチン、バス、トイレ付住宅)での活動を紹介する通信です。発行:「来ちみなあハウス」店子グループ

## 長谷探検隊を再び

一年のブランクを経て「稲刈り」が復活しました。1回目からお手伝いしてきた私達も、これほど嬉しいことはありませんでした。沢山の子供達も参加してくれて楽しいイベントとなりました。私達大人は、いつも子供たちに元気や刺激を貰ってきました。「長谷探検隊」が、いい例だと思います。

平成22年10月24日、東京都で開催された「第3回いい川いい川づくりワークショップ」全国大会で、準グランプリに輝きました。当時「柴北川を愛する会」が推進されていた「花いっぱいふる里づくり」事業の一環として組織されたのが「長谷探検隊」でした。旧長谷小学校の児童らで構成され、長谷の歴史や地理、柴北川の水質検査や水棲生物の調査などを行い、地域に親しむ活動をしていました。「子供達の活動成果を発表する場を作ってやりたいなあ」と言う事務局長の一言がきっかけで、大会参加が決定しました。



隊員であった娘に、活動のことや長谷のことなどを聞いてみました。「自然が多く、歴史のある長谷やけん良い体験ができたんやろなあ。田舎やけど、いい所で長谷は」という返事が返ってきました。今現在も「長谷愛」を持ち続けていることに驚くとともに、感心しました。「柴北川を愛する会」が推進してきたプロジェクトは無駄ではなかったと実感しています。

しかし、最近では地元の子供達との交流の場がなくなったことが淋しく、以前のような活動の場を提供してあげられないものかと思っています。地元小学校が廃校になったり、少子化等問題はありますが、今一度「長谷探検隊パートII」の発足を願ってやみません。あの素晴らしい体験と感動を私達だけではなく、今の長谷の子供達や大人の方にも実感していただきたいと思います。

どうか、再び、長谷探検隊を!!  
(黒松ファミリー青年会:二宮隆三)



県道沿いイチョウも秋の装い



	企業名	所在地	電話
1	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング 九州支社	812-0872 福岡市博多区春町 1-6-6	092-571-5681
2	朝日開発コンサルタンツ(株)	892-0847 鹿児島市西千石町 5-1	099-226-6800
3	朝日航洋(株)九州空情支社	812-0013 福岡市博多区博多駅前 3-12-1	092-437-5905
4	朝日テクノ(株)	840-0203 佐賀市大和町大字梅野 280	0952-37-9300
5	アジアエン지니어リング(株)	815-0031 福岡市南区清水 1-14-8	092-553-2800
6	(株)アジア建設コンサルタント	815-0082 福岡市南区大楠 2-8-13	092-521-5931
7	アジア航測(株) 福岡支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 4-9-2	092-441-1480
8	(株)アスコ大東 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-9-3	092-433-2771
9	(株)有明測量開発社	861-4108 熊本市南区幸田 2-7-1	096-381-4000
10	いであ(株) 九州支店	812-0055 福岡市東区東浜 1-5-12	092-641-7878
11	(株)ウエスコ 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 2-4-11	092-483-3291
12	エイコー・コンサルタンツ(株)	815-0083 福岡市南区高宮 5-10-12	092-534-8150
13	(株)エイト日本技術開発 九州支社	812-0018 福岡市博多区住吉 3-1-80	092-686-9941
14	(株)エース 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅前 2-9-25	092-292-0821
15	(株)エスケイエンジニアリング	818-0072 筑紫野市二日市中央 1-1-50	092-925-4880
16	(株)エスジー技術コンサルタント	840-0805 佐賀市神野西 4-18-25	0952-31-7881
17	(株)エム・ケー・コンサルタント	812-0882 福岡市博多区麦野 6-14-19	092-573-2777
18	(株)オオバ 九州支店	810-0074 福岡市中央区大手門 1-1-12	092-714-7521
19	扇精光コンサルタンツ(株)	851-0134 長崎市田中町 585-4	095-839-2114
20	応用地質(株) 九州支社	811-1302 福岡市南区井尻 2-21-36	092-591-1840
21	(株)オービット	812-0894 福岡市博多区諸岡 1-25-41	092-589-3418
22	(株)オリエンタルコンサルタンツ 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-2-8	092-411-6209
23	(株)片平新日本技研 福岡支店	810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-2-22-3F	092-771-1170
24	川崎地質(株) 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 1-8-34	092-292-4386
25	(株)技術開発コンサルタント	812-0036 福岡市博多区上呉服町 12-8	092-271-2518
26	基礎地盤コンサルタンツ(株) 九州支社	814-0022 福岡市早良区原 2-16-7	092-831-2511
27	九建設計(株)	876-0822 佐伯市西浜 3-43	0972-22-4126
28	(株)九州開発エンジニアリング	862-0912 熊本市東区錦ヶ丘 33-17	096-367-2133
29	九州技術開発(株)	849-0937 佐賀市鍋島 5-7-23	0952-32-1112
30	九州建設コンサルタント(株)	870-0946 大分市大字曲 936-1	097-569-9595
31	九州工営(株)	880-0015 宮崎市大工 2-117	0985-28-1122
32	九州電技開発(株)	810-0005 福岡市中央区清川 2-13-6	092-533-5177
33	(株)九州土木設計コンサルタント	880-0123 宮崎市大字芳士 3701-59	0985-39-3330
34	九和設計(株)	806-0068 北九州市八幡西区别所町 2-38	093-641-3773
35	協同エンジニアリング(株)	870-0876 大分市大字三芳 1238-1	097-545-2111
36	(株)共同技術コンサルタント	880-0824 宮崎市大島町山田ヶ窪 1926-1	0985-29-0240
37	(株)橋梁コンサルタント 西日本支社	812-0013 福岡市博多区博多駅前 1-9-11	092-461-2011



	企業名	所在地	電話
38	(株)キョウワ	879-0627 豊後高田市新地 1952-3	0978-24-3062
39	(株)協和コンサルタンツ 九州支社	810-0001 福岡市中央区天神 3-11-20	092-733-1241
40	(株)熊本建設コンサルタント	862-0917 熊本市東区榎町 16-52	096-367-4111
41	(株)ケイディエム	883-0005 日向市中堀町 3-119	0982-52-0696
42	(株)ケー・シー・エス 九州支社	812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-4-4	092-472-4521
43	(株)建設環境研究所 九州支社	812-0023 福岡市博多区奈良屋町 2-1	092-271-6600
44	(株)建設技術研究所 九州支社	810-0041 福岡市中央区大名 2-4-12	092-714-2211
45	(株)建設技術コンサルタンツ	890-0007 鹿児島市伊敷台 1-22-1	099-229-2800
46	(株)建設技術センター	812-0023 福岡市博多区奈良屋町 1-1	092-283-6610
47	(株)建設コンサルタントサニー	870-0952 大分市下郡北 3-18-43	097-567-8600
48	(株)晃和コンサルタント	880-0925 宮崎市大字本郷北方 3009-1	0985-51-5818
49	(株)興和測量設計	861-5501 熊本市北区改寄町 2141-1	096-272-7711
50	国際技術コンサルタント(株)	849-0203 佐賀市久保田町大字新田 3797-3	0952-51-3711
51	国際航業(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅前 3-6-3	092-451-5001
52	(株)国土開発コンサルタント	880-0015 宮崎市大工 3-155	0985-24-6487
53	(株)国土技術コンサルタンツ	890-0008 鹿児島市伊敷 2-14-10	099-229-0030
54	(株)コスモエンジニアリング	843-0001 武雄市朝日町大字甘久 3796	0954-23-0200
55	(株)五省コンサルタント	812-0027 福岡市博多区下川端町 9-12-4F	092-281-4210
56	(株)コンサルハマダ	861-8034 熊本市東区八反田 1-1-15	096-385-1171
57	(株)サザンテック	876-0802 佐伯市日の出町 2-10	0972-23-2616
58	(株)佐藤設計コンサルタント	879-7111 豊後大野市三重町赤嶺 902	0974-22-6432
59	産業開発コンサルタント(株)	812-0061 福岡市東区菅松 3-13-9	092-621-7118
60	(株)サン建コンサルタント	879-5502 由布市挾間町向原 1298-1	097-583-4218
61	サンコーコンサルタント(株) 九州支社	810-0802 福岡市博多区中洲中島町 2-3-6F	092-271-2903
62	(株)サンコンサル	812-0888 福岡市博多区板付 2-5-4	092-582-1290
63	(株)三洋コンサルタント 九州支店	800-0031 北九州市門司区高田 1-3-1	093-342-8240
64	ジーアント`エスエンジニアリング(株)	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-24-9	092-481-3100
65	JR九州コンサルタンツ(株)	812-0013 福岡市博多区博多駅前 1-1-14	092-413-1021
66	シビックアーツコンサルタント(株)	815-0041 福岡市南区野間 1-27-1	092-555-4151
67	(株)新栄設計事務所	857-0051 佐世保市浜田町 2-27	0956-25-1549
68	新日本開発工業(株) 九州事務所	812-0011 福岡市博多区祇園町 8-12-1027	092-273-2300
69	(株)新日本技術コンサルタント	890-0034 鹿児島市田上 8-24-21	099-281-9143
70	(株)親和コンサルタント	849-0933 佐賀市卸本町 7 番 25 号	0952-32-1348
71	(株)スリーエヌ技術コンサルタント	812-0043 福岡市博多区堅粕 4-24-14	092-482-7800
72	精巧エンジニアリング(株)	879-5103 由布市湯布院町川南 11-3	0977-85-3344
73	(株)精工コンサルタント	847-1211 唐津市北波多岸山 611 番地 16	0955-64-2237
74	(株)西部技建コンサルタント	886-0004 小林市細野 4158	0984-24-0511
75	(株)西部技術コンサルタント	812-0016 福岡市博多区博多駅前 4-18-12	092-437-5711
76	セントラルコンサルタント(株) 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅前 3-11-28	092-432-5385

	企業名	所在地	電話
77	(株)総合技術コンサルタント 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-9-3	092-432-0555
78	(株)第一技術コンサルタント	815-0036 福岡市南区筑紫丘 2-6-11	092-554-1773
79	第一復建(株)	815-0031 福岡市南区清水 4-2-8	092-557-1300
80	ダイエーコンサルタント(株)	879-0311 宇佐市大字森山 1813-5	0978-32-0584
81	(株)大進	890-0016 鹿児島市新照院町 21-7	099-239-2800
82	(株)大進コンサルタント	861-2102 熊本市東区沼山津 4-2-22	096-365-0112
83	大成ジオテック(株)	830-0038 久留米市西町 1174-10	0942-34-5622
84	大日本コンサルタント(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-10-35	092-441-0433
85	大福コンサルタント(株)	890-0068 鹿児島市東郡元町 17-15	099-251-7075
86	(株)太平設計	802-0023 北九州市小倉北区下富野 1-6-21	093-551-1413
87	(株)ダイヤコンサルタント 九州支社	812-0044 福岡市博多区千代 5-3-19	092-645-1280
88	太陽技術コンサルタント(株)	882-0062 延岡市松山町 1170-1	0982-33-2107
89	大洋測量設計(株)	879-0444 宇佐市大字石田 44	0978-32-4234
90	(株)高崎総合コンサルタント	839-0809 久留米市東合川 3-7-5	0942-44-8333
91	玉野総合コンサルタント(株) 福岡支店	812-0007 福岡市博多区東比恵 1-2-12	092-451-6141
92	(株)地圏総合コンサルタント 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-11-26	092-260-9907
93	中央開発(株) 九州支社	814-0103 福岡市城南区鳥飼 6-3-27	092-831-3111
94	(株)中央技術コンサルタンツ 西日本支社	862-0950 熊本市中央区水前寺 6-27-25	096-383-5353
95	中央コンサルタンツ(株) 福岡支店	812-0039 福岡市博多区冷泉町 2-1	092-271-2541
96	中央復建コンサルタンツ(株) 九州支社	812-0038 福岡市博多区祇園町 4-61	092-282-0441
97	(株)長大 福岡支社	810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1	092-737-8360
98	(株)千代田コンサルタント 九州支店	812-0018 福岡市博多区住吉 2-2-1-3F	092-262-0770
99	(株)テクノ	839-0809 久留米市東合川 3-1-21	0942-44-8700
100	(株)テクノコンサルタント	870-0108 大分市三佐 1-5-14	097-527-5111
101	東亜建設技術(株)	819-0046 福岡市西区西の丘 1-7-1	092-892-7710
102	(株)東亜コンサルタント	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-28-10	092-415-1313
103	東亜コンサルタント(株)	870-0132 大分市大字千歳 371-1	097-558-4884
104	(株)東京建設コンサルタント 九州支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 2-12-3	092-432-8000
105	(株)東光コンサルタンツ 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-3-3	092-472-3323
106	(株)トーチコンサルタント 九州支店	812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-6-10	092-686-7300
107	東洋技術(株)	870-0856 大分市大字畑中 433	097-554-5330
108	東洋測量設計(株)	879-2421 津久見市大字津久見 515	0972-82-5646
109	(株)トキワ・シビル	812-0882 福岡市博多区麦野 1-22-3	092-571-3737
110	豊福設計(株)	857-0136 佐世保市田原町 9-15	0956-41-4333
111	内外エンジニアリング(株) 福岡支社	812-0016 福岡市博多区博多駅南 3-20-3	092-431-2851
112	(株)西田技術開発コンサルタント	880-0911 宮崎市大字田吉 6186-5	0985-52-1227
113	西鉄シー・イー・コンサルタント(株)	815-0033 福岡市南区大橋 2-8-1	092-235-9140
114	西日本・開発コーポレーション(株)	810-0022 福岡市中央区薬院 3-13-23	092-526-8887
115	西日本技術開発(株)	810-0004 福岡市中央区渡辺通 1-1-1	092-781-2831



	企業名	所在地	電話
116	西日本建技(株)	812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-6	092-441-7676
117	西日本コンサルタント(株)	870-0852 大分市大字奥田 646-1	097-543-1818
118	西日本総合コンサルタント(株)	849-0902 佐賀市久保泉町大字上和泉 3114-3	0952-98-2141
119	(株)西日本測量設計	830-0051 久留米市南 1-14-11	0942-32-2323
120	(株)日建技術コンサルタント 九州支社	812-0024 福岡市博多区綱場町 8-23	092-263-5250
121	(株)日建コンサルタント	870-0018 大分市豊海 3-7-7	097-534-0313
122	日進コンサルタント(株)	871-0025 中津市万田 602-2	0979-24-5436
123	(株)日水コン 九州支所	812-0038 福岡市博多区祇園町 7-20	092-282-1354
124	(株)日設コンサルタント	812-0024 福岡市博多区綱場町 9-28-3F	092-262-2377
125	日鉄鉱山コンサルタント(株) 九州本社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-23	092-451-6467
126	日本工営(株) 福岡支店	812-0007 福岡市博多区東比恵 1-2-12	092-475-7131
127	日本交通技術(株) 九州支店	812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 8-20	092-433-3070
128	日本振興(株) 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-5-21-2F	092-481-0264
129	(株)日本港湾コンサルタント 西日本事業本部 九州支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-13-28-7F	092-482-0345
130	日本地研(株)	812-0894 福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764
131	(株)ニュージェック 九州支店	810-0001 福岡市中央区天神 2-8-30-4F	092-715-3301
132	(株)萩原技研	892-0816 鹿児島市山下町 16-20	099-222-8700
133	パンフィックコンサルタンツ(株) 九州支社	812-0011 福岡市博多区博多駅前 2-19-24	092-409-3011
134	(株)パスコ 九州事業部	812-0007 福岡市博多区東比恵 3-5-2	092-451-3522
135	(株)東九州コンサルタント	882-0861 延岡市別府町 4209-2	0982-33-1120
136	(株)久永コンサルタント	890-0007 鹿児島市伊敷台 1-22-2	099-228-6600
137	日向測量設計(株)	883-0013 日向市新生町 1-72	0982-52-5445
138	フェニックスコンサルタント(株)	880-0121 宮崎市大字島之内字境田 6652	0985-39-2914
139	(株)福山コンサルタント	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-6-18	092-471-0211
140	(株)富士設計	870-0045 大分市城崎町 2-4-13	097-536-1479
141	(株)復建エンジニアリング 福岡支社	810-0001 福岡市中央区天神 1-14-16	092-716-6262
142	復建調査設計(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-12-24	092-471-8324
143	(株)ホープ設計	903-0813 那覇市首里赤田町 3-5	098-911-9073
144	(株)間瀬コンサルタント 福岡支店	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-28	092-471-6610
145	(株)松尾設計	805-0061 北九州市八幡東区西本町 2-5-5	093-661-4970
146	松本技術コンサルタント(株)	871-0161 中津市大字上池永 1285-10	0979-23-3636
147	(株)水野建設コンサルタント	862-0933 熊本市東区小峯 2-6-26	096-365-6565
148	(株)溝田設計事務所	830-0032 久留米市東町 480-16	0942-38-6548
149	三井共同建設コンサルタント(株) 九州支社	812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-14-1	092-441-3872
150	(株)宮崎産業開発	880-0022 宮崎市大橋 3-225	0985-27-7103
151	八洲開発(株)	862-0920 熊本市東区月出 1-1-52	096-384-3225
152	八千代エンジニアリング(株) 九州支店	810-0062 福岡市中央区荒戸 2-1-5	092-751-1431
153	(株)ワコー	861-4172 熊本市南区御幸笛田 3-19-1	096-370-3333

(平成 31 年 2 月 1 日現在 153 社)